

平成26年度 林産試験場試験研究課題一覧

研究の基本目標・基本方向	試験研究課題	主管G	関係G	事業区分	研究期間
●林業の持続的な発展のための研究開発	1 道内モデル地域における木質バイオマス発電導入による環境的・経済的影響の評価	マテリアル	バイオマス, 企業支援部	経常	25-26
	1 高度3次元成型を目指した木材繊維の潤滑促進処理の検討	耐久・構造		その他	26
●森林バイオマスの综合利用の推進のための研究開発	2 木質熱処理物の複数の金属イオン存在下での錯体形成および金属錯体の帯電抑制に関する検討	マテリアル		公募(現物)	26
	3 道産木材を用いたセシウム、ストロンチウム吸着材製造技術の開発	マテリアル		経常	26-27
	4 セルロースを出発原料とする白金代替燃料電池用ウッドカーボンカソード触媒の開発	マテリアル		公募(現物)	24-26
	5 農業用廃プラスチックの再利用に関する研究	バイオマス	マテリアル, 製品開発	その他	24-26
	6 カラマツ類の樹皮における二次代謝物と組織による化学的防御戦略の解明	バイオマス		公募(個人)	25-27
	7 地域・産業特性に応じたエネルギーの分散型利用モデルの構築	バイオマス	マテリアル	戦略	26-30
	8 寒冷地型省エネ・エコハウスの経済性、環境性の評価	バイオマス	マテリアル	受託	26-27
	9 国産針葉樹の直接酵素糖化処理に向けたイオン液体前処理法の開発	バイオマス		公募(現物)	26-27
	●木材・木製品・木質構造物の安全性・信頼性・快適性向上のための研究開発	1 高浸透性木材保存剤で処理した単板を用いた高耐久性木質材料の製造技術の確立	耐久・構造	生産技術, 居住環境	経常
2 接合金物による腐朽柱脚接合部の補強効果に関する研究		耐久・構造	微生物, 利用部	共研	25-26
3 合理的な木質接合部を実現するための異種接合具併用接合に関する研究		耐久・構造		公募(個人)	25-27
4 FMCWレーダによる非破壊診断装置の腐朽検知に関する性能評価		耐久・構造	微生物, 製品開発, 利用部	公募(個人)	25-27
5 屋外暴露による防錆処理鋼板の劣化評価に関する研究		耐久・構造	微生物	受託	25-26
6 保存処理木材中に含まれる塩化ベンザルコニウムの効率的かつ高精度な定量分析方法の確立		耐久・構造		共研	26
7 木材保存剤の定量分析方法の効率化および高精度化		耐久・構造		受託	26
8 開口を有する道産大型CLTの強度特性の検証		耐久・構造		受託	26
9 道産防火木材の信頼性を高める耐候性調査		耐久・構造	生産技術	その他	26
10 既存木質構造物の残存性能評価法と耐力再生法の提案		耐久・構造	製品開発, 利用部	公募	26-28
11 道南地方産スギによる平角材の性能および市場性評価		耐久・構造	マテリアル, バイオマス, 微生物, 生産技術, 製品開発	受託	26
12 道産針葉樹材を用いた木製サッシの耐久性向上技術の開発		居住環境	耐久・構造	経常	24-26
13 国産材を高度利用した木質系構造用面材料の開発による木造建築物への用途拡大		居住環境	マテリアル	公募	25-27
14 住宅への木材利用がもたらす健康増進効果のエビデンス構築		居住環境		公募(現物)	25-26
15 道産針葉樹材から放散する揮発性有機化合物の解明とにのびの評価		居住環境	生産技術	経常	26-28
16 木材の光劣化抑制薬剤の探索		居住環境		その他	26
17 道産材を用いた枠組壁工法用製材の性能評価と利用技術の開発		生産技術	耐久・構造, 性能部	経常	24-26
18 国産材を用いた接着重ね梁の長期性能評価		生産技術		受託	25-26
19 道産CLTの材料性能と接合性能の検討		生産技術	耐久・構造, 居住環境, マテリアル	受託	26

	20	運動床温水床暖房システムにおける利用法の変化に伴う対応法の開発	製品開発	耐久・構造, 技術支援	共研	24-26
	21	安全・快適なペット共生型木質系床材の開発と床仕様の検討	製品開発	性能部, 居住環境, 耐久・構造	経常	25-27
	22	針葉樹材を内装材に活用するための評価手法の検討	製品開発	耐久・構造, 普及調整	共研	26
	23	道南スギを主な原料としたキッズスペース製作に関する検討	製品開発	生産技術, 居住環境, 耐久・構造	受託	26
●特用林産物の高付加価値化のための研究開発	1	菌根性きのこ感染苗作出技術の開発	微生物	バイオマス	経常	21-27
	2	食用きのこを活用した畜産廃棄物の生物変換システムの開発	微生物		共研	25-27
	3	マイタケの高機能性プレバイオティクス食品としての実証と低コスト栽培技術の普及	微生物		公募	25-27
	4	ヤナギ有効活用調査研究	微生物	バイオマス	共研	25-26
	5	早生樹「ヤナギ」を活用した高品質シイタケの安定生産システムの開発。	微生物	バイオマス	重点	26-28
	6	道産ニュータイプキノコの生産と消費の定着化支援	微生物		その他	26
●木材加工技術や生産・流通システムの高度化のための研究開発	1	「新たな住まい」と森林資源循環による持続可能な地域の形成	斎藤部長	生産技術, 製品開発, 耐久・構造, 居住環境, マテリアル, バイオマス, 普及調整	戦略	22-26
	2	伐採木材の高度利用技術の開発	居住環境	生産技術	公募	25-29
	3	道産材を用いたCLTの製造条件の検討	居住環境	耐久・構造, 生産技術, マテリアル	受託	26
	4	FITが及ぼす製材業への影響評価と木質バイオマス発電のLCA	マテリアル	バイオマス	公募(個人)	25-27
	5	アカエゾマツ人工林間伐材の割れ、ねじれに関する調査	マテリアル	生産技術	その他	26
	6	成熟化するトドマツ人工林材の用途適性評価と利用技術開発	生産技術	企業支援部, 製品開発, 耐久・構造, 居住環境, マテリアル, バイオマス, 技術支援	重点	26-28
	7	地域力を高めるものづくり産業モデルの検討	生産技術	製品開発, 普及調整, バイオマス	経常	26-28
	8	道産針葉樹原木の保管等に関する研究	生産技術	製品開発, 居住環境	共研	26
	9	CLT用ラミナ性能に及ぼす材質変動幅の影響の検討	生産技術		公募	26
	10	道産材を用いた高性能集成材の開発	生産技術	マテリアル	公募	26
	11	カラマツ心持ち管柱のプレカット適性に関する検討	生産技術		公募	26
	12	トドマツ人工林材の利用促進体制の検討	生産技術	製品開発, マテリアル, バイオマス	受託	26
	13	椅子座面の専用加工機・形状測定機の開発	製品開発	普及調整, 生産技術	共研	25-26
	14	高機能フェノール樹脂を用いた木質ボードの検討	製品開発	居住環境, 技術支援	共研	25-26
	15	カラマツ材のねじれ予測技術の検討	製品開発	生産技術, マテリアル	経常	26-27

課 題 数

区 分	新規	継続	計
戦略研究	1	1	2
経常研究	4	6	10
重点研究	2	0	2
一般共同研究	3	6	9
受託研究	8	2	10
公募型研究	6	9	15
その他	5	1	6
	29	25	54

【事業区分について】

●戦略研究（表中の略称：戦略）

北海道立総合研究機構（以下、道総研）理事長のマネジメントにより、道の重要な施策等に関わる分野横断的な研究を、企業、大学、国の研究機関等や道総研内の緊密な連携の下に実施する。

●重点研究（：重点）

道総研理事長のマネジメントにより、事業化、実用化につながる研究や緊急性が高い研究を、企業、大学、国の研究機関等や道総研内の緊密な連携の下に実施する。

●経常研究（：経常）

技術力の維持、向上等に必要な基盤的な研究、新たな研究開発につながる先導的な研究、環境や資源等の継続的な調査、地域固有のニーズに対応した研究、実用化につながる研究等を実施する。なお、研究の実施に当たっては、各研究分野相互の連携を十分に図るとともに、緊急の課題に対しても柔軟に対応する。

●道受託研究（：道受託）

道との緊密な連携の下に、道が主体となって実施する事業に基づく研究や調査を実施する。

●公募型研究（：公募）

公募によって採択された研究課題について、企業、大学、国等の研究機関及び行政機関との連携の下に実施する。

●一般共同研究（：共研）

道総研と企業等の技術や知見を活用した研究を共同で実施する。
年度途中からの開始についても柔軟に対応する。

●受託研究（：受託）

企業や行政機関等からの依頼による研究を実施する。
年度途中からの開始についても柔軟に対応する。

●その他

上記以外に分類される研究